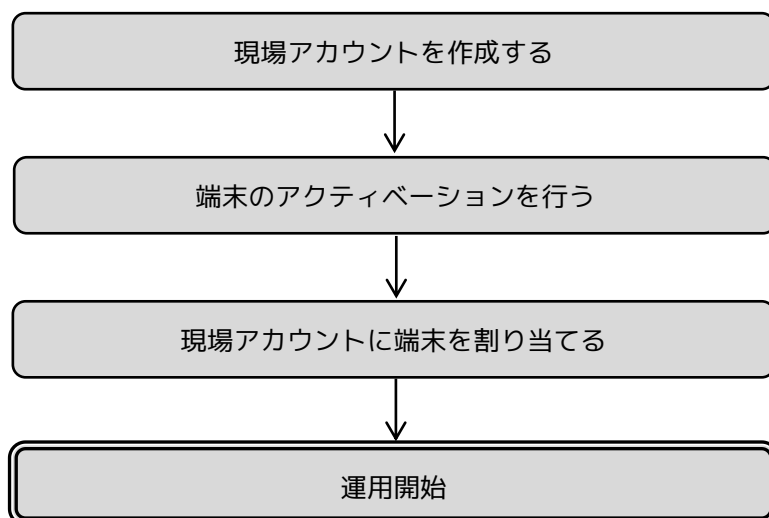


2. 利用の準備を始める

本システムを利用するための設定を、以下の流れで行っていきます。

※現場アカウントの作成と端末のアクティベーションは、どちらを先に行っても問題ありません。



2.1. 現場アカウントの作成

Gリポートを利用する現場の専用アカウントを作成します。

作成した現場アカウントの情報は、現場で遠隔臨場を実施する方や、発注者（検査者）の方と共有して使
用します。



画面左側に表示されている管理メニューより、「現場アカウント管理」を選択します。



画面上部にある「新規」ボタンを押下します。

現場専用の情報を入力して画面右下の「登録」ボタン押下し、情報を登録します。

- 「現場名」
- 「ログイン ID」
- 「ログインパスワード」

ログイン ID、ログインパスワードは、現場の方や発注者（検査者）の方がシステムにログインする際に使用しますので、間違いのないようにメモしておきましょう。

ログイン認証に、二段階認証を導入することができます。

詳細は、「[3.3 二段階認証を導入する](#)」を参照ください。

2.2. 端末のアクティベーション

エコモットより発送された端末を起動すると、以下の様にアクティベーションコードが画面に表示されます。端末を利用するためには、まずアクティベーションコードを入力して利用登録をする必要があります。ここではその手順について説明します。



左記で表示されているアクティベーションコードはアクティベーション画面で入力します。

アクティベーションを行わない限り、「OK」ボタンを押しても遠隔臨場することはできません



管理メニューにある「端末管理」を選択します。



画面右上にある「アクティベーション」ボタンを押下します。

遠隔臨場システム 取扱説明書 ▾ パスワード変更 ログアウト

📷 端末アクティベーション **GRIFFY**
電話・メール・チャットサポート
011-558-6601

端末の画面に表示されたアクティベーションコードを入力してください。

アクティベーションコード g 4 f p w k a u

端末名称

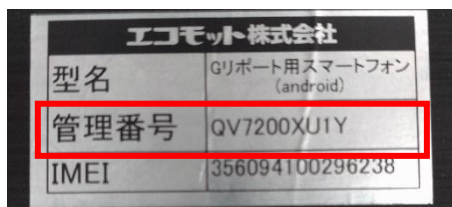
端末シリアル番号

QV7201XU1Y
QV7218XU1Y

絞り込み入力が可能

← 戻る
🔒 アクティベーション

- アクティベーションコード
端末に表示されているアクティベーションコードを入力します。
- 端末名称
この端末につける固有名称を入力します。
- 端末シリアル番号
端末の裏側に貼付されているリース資産票に記載されている管理番号を選択します。
上記イメージの赤枠部分にキーワードを入力すると、選択項目の絞り込みができます。



上記情報を入力後、「アクティベーション」ボタンを押下します。
ブラウザで「アクティベーション」ボタン押下後、スマートフォンの画面に表示されている「OK」ボタンをタップします。

この時点ではまだ端末は起動できません。

「[2.3 現場に端末を割り当てる](#)」を参考に、割り当てを行ってから起動します。

2.3. 現場に端末を割り当てる

ここまでの手順で、現場アカウントを作成し、端末のアクティベーションを行いました。

ここでは、アクティベーション済みの端末を現場アカウントへ割り当てる手順について説明します。

画面左の管理メニューより、「現場アカウント管理」を選択します。

割当の対象となる現場を 1 つ選択後、画面上部にある「端末割当」ボタンを押下します。

遠隔臨場システム

取扱説明書 パスワード変更 ログアウト

📷 端末割り当て変更

GRIFFY
商品・サービス導入のサポート
011-558-6601

現場名 エコモットマンション建設現場

カメラ名 キーワードを入力 絞り込み 解除

	端末シリアルNo	カメラ名	配置現場名
☒	QV7200XU1Y	端末 4	
☐	QV7204XU1Y	端末 2	
☐	QV7208XU1Y	端末 1	
☐	QV7211XU1Y	端末 3	
☐	QV7218XU1Y	端末 5	

← 戻る 割り当て

画面に表示されている現場（上記イメージ点線赤枠部分）に割り当てる端末をチェックします。
端末のチェックは複数に入れることが可能です。

チェックを入れた後は、画面右下の「割り当て」ボタンを押下します。

現場への割り当てを行っていない端末を起動すると、以下の様に画面にメッセージが表示され、遠隔臨場を開始できません。
そのため、現場への割り当てを行ってから「カメラ起動」ボタンを押下するようにしてください。

